

# Mokutaiikyō

# 木耐協

# Report

## マンスリーレポート

2019.10  
vol.  
250



特集

## 2019 宿泊研修会レポート報告

今号の表紙

毎年恒例の宿泊研修会を、伊豆山研修センター（静岡県熱海市）で行いました。今年で宿泊研修会は20回目。普段の業務から離れた環境の中、組合員様の事例発表や外部講師によるマーケティング・営業・技術の講演を熱心に聴講いただきました。また、懇親会では参加者同士の交流を深めていました。



日本木造住宅耐震補強事業者協同組合



特集

# 2019 宿泊研修会レポート報告

## 今年も熱海で開催!

▶ 毎年夏の恒例イベント「宿泊研修会」を、8月20日(火)～21日(水)に開催いたしました。今年も、昨年に引き続き“熱海”の伊豆山研修センターを会場とし、全国から多くの組合員様にご参加いただきました。プログラムは、マーケティング・営業・技術と多岐にわたりました。今号では当日の様態をレポートや写真で振り返ります。

**開会挨拶** 木耐協 理事長 小野秀男

▶ 「地震で自宅が倒壊し、家族がその倒壊した自宅によって殺される事をゼロにする」という木耐協の活動主旨を冒頭の挨拶で再確認しました。また、自らの資格取得に挑戦した話とともに、「感動すること」、「プロ意識を持ち続けること」の大切さを、参加された組合員様と認識を共有しました。(事務局:家富)



## 懇親会の様子



▼乾杯は神奈川建築職人会小林社長



▲オリジン・コーポレーション 横山社長よりご挨拶



▲盛り上がったじゃんけん大会



▲三本締めで締めくくってくれた 安齋先生

## 親睦をより深めた二次会



◀▲会話が弾んだ二次会



## 2020年は初の大坂開催! ぜひご参加ください



朝礼で挨拶される中澤顧問

朝はやっぱリラジオ体操

## 組合員様の成功事例発表



リフォーム屋が新築受注にチャレンジ 4年目で10棟受注  
**どん底からの復活  
私はこうして蘇った**

株式会社 スイコー  
代表取締役  
澤口 司様

▶ 宮城県仙台市で水道工事業からスタートし、リフォーム、大規模改修、新築と事業展開をされてきた澤口社長。東日本大震災後の商圏やお客様の变化など、これまでに幾度もあった危機的状況をどのように乗り越えてきたのか、赤裸々に語ってくださいました。時流を読み、決断を続けてきた実体験に、多くの組合員様が勇気づけられていました。(事務局:高橋)



耐震改修事業一筋で20年の実績!  
**驚異の成約率を誇る村田氏の  
「面白トーク劇場」**

株式会社 匠一級建築士事務所  
名古屋支社長  
村田 隆様

▶ 「元気ですかーっ!」の掛け声で始まった講演。技術向上委員会特別編集「耐震営業応酬話集」を元に診断依頼者の質問とその回答をユーモアたっぷりにお話いただきました。実際に使用している自作模型を紹介くださり、依頼者の目線に立って、専門家として自分の言葉で説明することが何より重要だと強調されていました。(事務局:田中)

## 多岐にわたった研修



雨漏り事故を防いで信用力UP!  
**防水施工のポイント解説**

株式会社 日本住宅保証検査機構  
住宅瑕疵研究室 室長  
木村雄太様

▶ 雨漏り事故のリスクが高い箇所の設計・施工について、その劣化原因や予防策、劣化を見つけた場合の施工方法をお話いただきました。事故事例を用いた分かりやすい解説で、参加者は傾きながら聴講されていました。耐震診断の調査でも雨漏りによる劣化が多く、耐震事業を行われている組合員様へ重要な情報をいただきました。(事務局:駒井)



消費税率引上げに伴う  
**住宅取得支援策について**

国土交通省 住宅局住宅生産課  
住宅ストック活用・リフォーム推進官  
松井康治様

▶ 10月の消費税増税に伴う住宅需要の反動減対策として、「住宅ローン減税の拡充」「住まい給付金」「次世代住宅ポイント制度」の3つについて制度の変更点等を中心にお話いただきました。増税が目前に迫っている中、すでに取り組まれている組合員様も含めて改めて内容を把握する良い機会になりました。(事務局:平井)



木造住宅はこう揺れる! 倒れる!  
**Wallstat (ウォールスタット) の  
内容と営業的活用法**

一般社団法人 工務店フォーラム  
理事  
鈴木 強様

▶ 京都大学の中川貴文准教授が開発された木造住宅の倒壊解析ソフト『Wallstat』について、その最先端の計算理論に基づいたシミュレーションを用いて、地震による建物の揺れ方や倒れ方を「見える化」することの有効性を解説いただきました。また、既存住宅での活用事例もあげていただきました。(事務局:嶋田)



購買決定権を持つ「女性」を動かすキーポイント  
**プリンセス・マーケティング**

株式会社 グローアップマーケティング  
代表取締役  
谷本理恵子様

▶ 男性と女性で異なる意志決定の過程やコミュニケーション方法について、様々な事例や比喻を交えてご講演いただきました。同じ提案や伝え方でも上手く伝わらないことがあるのは、男性はスペック重視、女性はイメージ重視であることが理由。「女性＝姫」という視点でとらえる考え方等に、多くの組合員様が感心されていました。(事務局:伊藤)

## ■ 耐震診断時に役立つ道具達

- ①軍手：天井裏や床下には思わぬ危険が潜んでいる。手を傷つけないためにも、軍手は必ず着用
- ②マジックペン：天井裏や床下は薄暗いため、細めのマジックペンなどを用意
- ③スケール（コンベックス）：モジュールや壁材の厚みを確認する際に重宝する必需品
- ④コンパス：建物の方位を確認
- ⑤デジタルカメラ：各部の写真撮影のための必需品。埃の多い場所での利用に耐えられるタイプを
- ⑥照明器具：懐中電灯やライト、延長コード等。天井裏や床下への進入時に欠かせない
- ⑦金槌、釘抜き、ドライバー：畳の下地（スギ板等）が釘打ちされている場合に金槌、釘抜きが役立つ※3
- ⑧長さが調整できる棒状の物：天井裏などの手が届かない部分の断熱材に覆われた壁や土塗り壁内の筋かきを確認する際に便利
- ⑨「耐震診断実施中」の掲示板：調査中に見えやすいところに掲示板を置いておくと、つなぎやマスク姿で建物外部を歩いていると不審がられず、宣伝にもつながる
- ⑩ブルーシートや養生用テープ：天井裏や床下に入る際に、汚れ・傷防止対策を行う
- ⑪防護用メガネ、防塵マスク、不織布キャップ等：調査員自身の護身にも気を配ることも大切



## ■ 測定時に必要な7つ道具

- ①温湿度計：床下の湿度を数値化することで、土台腐食や白蟻被害の裏付けや防止計画に有効※4
- ②含水率計：温湿度計同様、土台腐食や白蟻被害との関連性を考察する際に役立つ
- ③クラックスケール・細い針金：基礎や外壁の幅や深さなど、ひび割れの状況を確認する際に使用
- ④テストハンマー：基礎のコンクリート強度を確認するために必要
- ⑤金属探知機：基礎コンクリート内部の鉄筋の有無を確認
- ⑥打音検査棒：タイル・モルタルの浮きを確認する際に役立つ
- ⑦デジタル水平器（レーザー水平器）：柱の倒れ（垂直）、床の傾き（水平）を確認する際に使用。ビー玉、バチンコ玉も持参すると床の傾き確認の参考になる



### ポイント ※3

下地がビス留めされている場合もあるので電動ドライバーや、土台や束などの触診のためドライバー等も準備したい

### ポイント ※4

湿度を計測する際には、外気との関係が重要なので必ず外気についても測定し比較すること

まさに「備えあれば憂いなし」じゃな



## 超実践！ 耐震診断 マニュアル 第5回

### 調査前にまずはこれらを準備

## 高精度の耐震診断に役立つ耐震道具たち

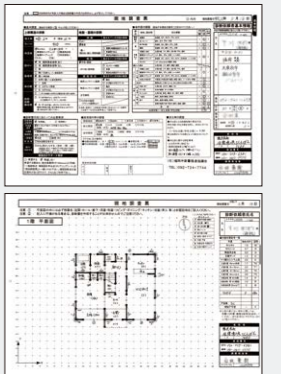
信頼度の高い耐震診断をするために、まずは事前準備が大切です。現地調査票、耐震診断時に必要な道具、さらに測定時に役立つ道具。何をを用意するべきか、必

要な道具を紹介します。これらの厳選された道具があれば、正確で精度の高い診断を行うことができます。

### 1 現地調査票を準備

まずは、「現地調査票」を準備します。木耐協の調査票は、1枚目に建物概要や劣化状況など、2枚目と3枚目に平面図が書き込めるようになっています。この「現

地調査票」に従って現地調査を実施していくと、下記の3つのポイントなどが確認できる調査票となっています。



▲実際に調査後に書き入れた「現地調査票」

### ■ 現地調査票で確認する3つのポイント

① 上部構造（いわゆる建物）の基本構造や仕様の確認

② 地盤・基礎の確認

③ 老朽度の確認※1

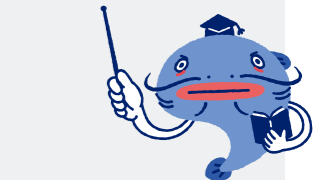
### ポイント ※1

特に「老朽度」は耐震性能を大きく左右するので、見落としのないようしっかりとチェックする

### 2 作図用紙を用意し、基礎伏図も作成

耐震診断用の平面図を作成するために必要な「作図用紙」※2を用意しましょう。現地調査を実施している際には、フリーハンドで各階ごとの柱や開口部の位置、各部屋の壁仕上げなどを確認しながら書き込んでいくことになります。ここで作成する図面が壁の量や壁の配置を確定していく際の重要な資料となります。

また『木造住宅の耐震診断と補強方法』では触れられていませんが、「基礎伏図」も作成することをお勧めします。壁の補強を考える際に、既存の基礎の位置をまずは明確にすることは不可欠。「基礎伏図」を作ることで、既存の基礎を強化するための「新規の基礎」の配置や「添え基礎」を計画するのに役立ちます。



### ポイント ※2

調査を効率良く進めるのに役立つ「作図用紙」は、トレーシング・ペーパーで代用することもできる

### 3 精度の高い診断にするために役立つ道具

この耐震マニュアルで紹介している『一般診断法』は基本的に目視で実施し、破壊検査は行いません。しかし破壊検査を伴う『精密診断法』に少しでも近づけ、可能

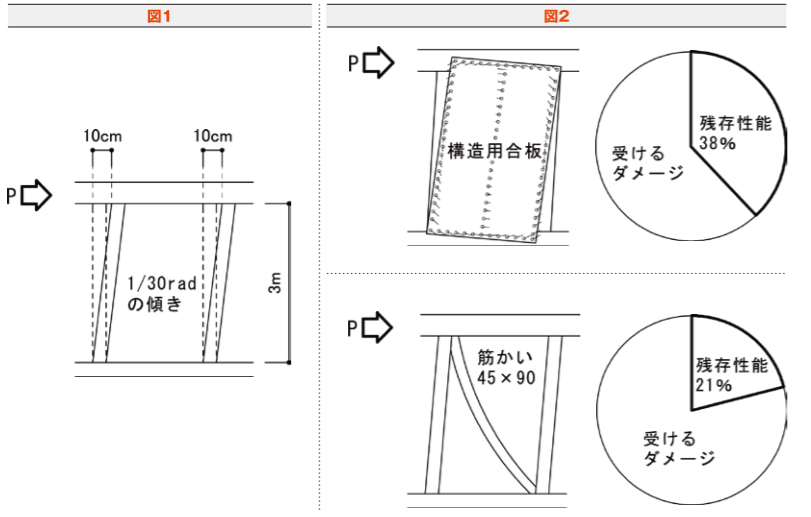
な限り精度の高い診断にするために、「目視」をフォローする基本的な備品や、あると便利な道具、また測定時に必要な測定機器が次にあげる物です。

## Q 地震で建物が傾くと耐力壁の性能はどの程度下がるのですか

**A** 地震による力で建物が傾くほど、耐力壁としての性能が徐々に低下します。同じ傾きでも耐力壁の種類によって受けるダメージが異なります。例えば傾きが1/30rad(高さ3mに対して10cm)(図1)になると、構造用合板で38%に、筋かい45×90で21%まで性能値が下がります(図2)。ダメージを受けた状態で余震を受けると、さらに被害が拡大する理由がここにあります。

傾きを小さくする方法は主に以下の3点。この3点が組み合わせられれば、地震に対してより安心な住宅といえます。

- [1] より強度の高い耐力壁を多く設置する
- [2] 建物自体の重量を軽くする
- [3] 制震装置により地震の揺れを軽減する(耐力壁自体のダメージも小さくなる。)



■ 解表IV.3.2-1 耐震要素の耐震性能残存率γ(%)

	1/120	1/60	1/45	1/30	1/20	
筋かい木材 45×90mm以上	BP-2同等品	71	48	35	21	9
構造用合板	釘打ち@150	80	64	54	38	17

参考文献:「震災建築物の被災区分判定基準および復旧技術指針(2015年改訂版)木造建築物」参考ページ:IV-70 (一財)日本建築防災協会 発行

今月のテーマ

### 大地震による建物変形と耐力壁の性能変化

今月のポイント

大地震により耐力壁の傾きが1/30radに達すると構造用合板は38%、筋かい45×90は21%に耐力が低下

傾きを小さく抑えるためには耐力壁の増強+建物軽量化+制震が有効

技術向上委員紹介 | 阿部誠氏

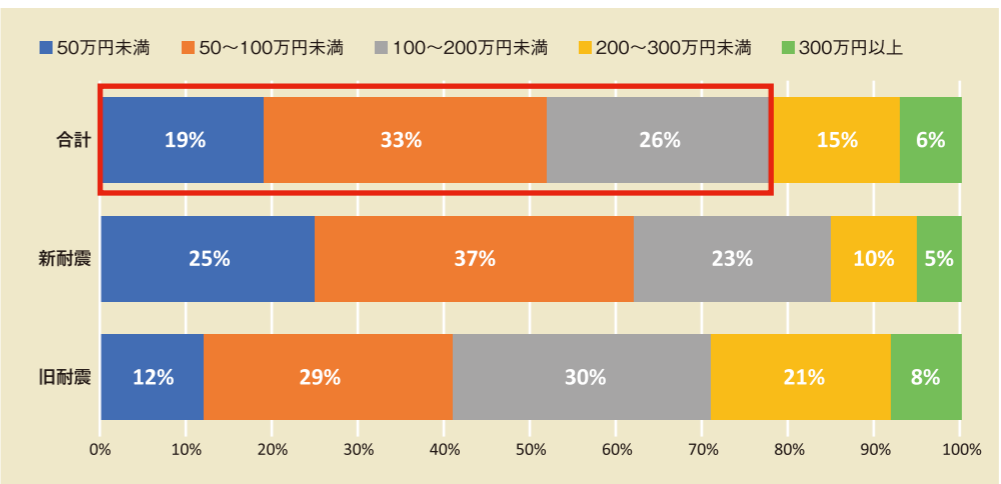
岩手県生まれ。一級建築士。安心ホーム計画(株) 代表取締役。豊富な耐震診断実績と現場経験を踏まえた意見をいつもいただいています。

→ 技術的なご相談はこちらへ!

mail jimukyoku@mokutaikyo.com

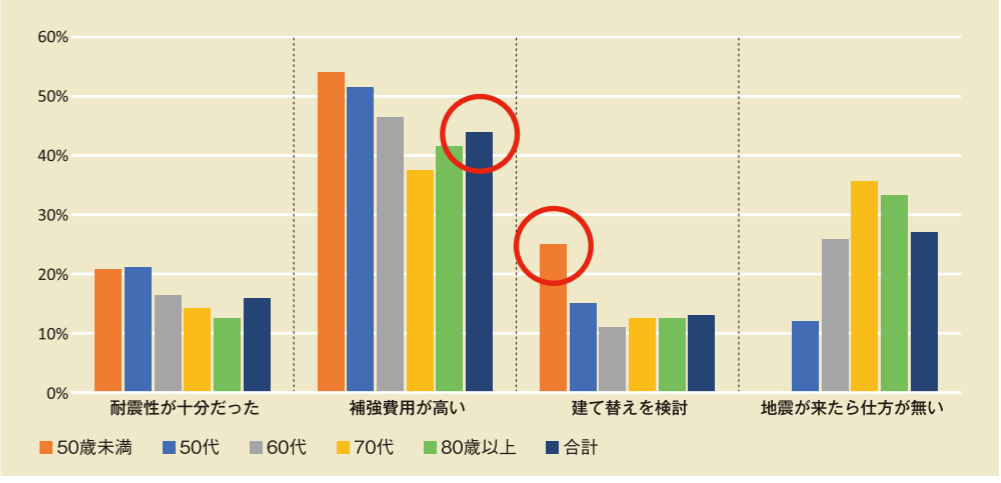
☎ 03-6261-2040 (木耐協事務局)

## トピックス 1 耐震補強工事検討者の予算感は? Q.耐震補強工事にかかるご予算はどの位ですか?



- ▶ 100万円未満という回答が約5割、200万円未満まで含めると約8割
  - ▶ 新耐震の方が予算は低めに考えている傾向
- ※本調査データでは「昭和55年以前に建てられた建物」を「旧耐震基準住宅」、「昭和56年以降に建てられた建物」を「新耐震基準住宅(B1-00住宅)」と区分しています

## トピックス 2 耐震補強工事をしなかったその理由とは? Q.耐震補強を考えにくい大きな理由は何ですか?



- ▶ 最大の理由は「補強費用が高い(44%)」。予算感に合った補強提案が求められる
- ▶ 50代未満の4人に1人は「建て替え」も検討

住宅の築年数や診断依頼者の年代によって、補強工事をしない理由や予算感が異なることがわかりました。詳細は木耐協ホームページのPDFデータをご覧ください。毎号発表している基本データ(平均評価、平均補強工事金額など)の最新版も掲載しています。診断依頼者からよくある断り文句や質問・疑問に、上手く対応するためのトーク満載の「耐震営業 応酬法集(編集:木耐協 技術向上委員会)」を宿泊研修会で限定配布しました。ご興味ある方は、事務局までお問い合わせください。

見逃さない 役立ちデータ をご紹介します!

第10回

### 令和元年9月 木耐協調査データ

## 補強検討者の8割、200万円未満で工事したい 予算感・年代に応じた提案が受注の秘訣

▼本コーナーでは、様々な団体・媒体が発表しているデータから選りすぐりの情報をお届けします。今回は、木耐協が9月に公表した「木耐協調査データ」より、耐震補強工事の検討者の特徴をご紹介します。耐震事業を行う上で見逃せない情報ですのでぜひご覧ください。

調査対象

木耐協で平成18年4月1日～令和元年7月31日の13年5ヶ月の間に耐震診断を受け付けた診断依頼者に対して行ったアンケート結果714件を集計。対象住宅は昭和25年～平成12年5月までに着工された木造在来工法/2階建て以下。

お客様に喜ばれる  
屋根材！！

D's ROOFING

耐震補強にお役立てください！



天然石粒付き鋼板屋根材 ディーズルーフィング



屋根軽量化で地震災害から生命・財産を守る！

詳しい資料をご希望の方はお電話またはホームページよりご請求（無料）ください。



株式会社ディートレーディング

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-19-8,5F

www.deetrading.com

TEL:03-3555-2115



# 役立つ防災豆知識

Vol. 12

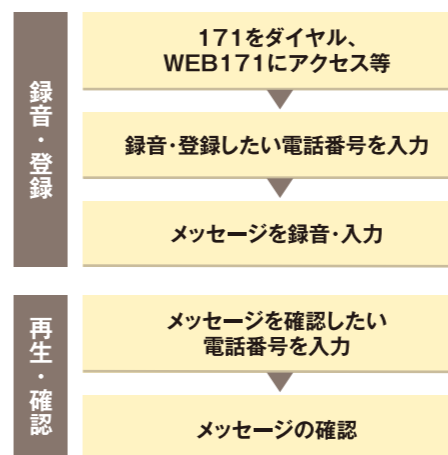
▶ 防災は日頃の備えから！ ▶ 知識を身に付け防災力をアップ！ ▶ お客様にもご案内しましょう

今月のテーマ

## ちゃんと使えますか？ 災害用伝言サービス

**大** 規模災害が発生すると電話が繋がりにくくなりますが、そのような非常時の為に用意されているのが電話会社の「災害用伝言サービス」です。固定電話用・携帯電話用・WEB用がありますので、あらかじめどのサービスを利用するか家族で決めておき、テスト利用して使い方を把握しておきましょう。

### ◆ 基本的な使い方



### ◆ 災害用伝言サービスの種類

	一般電話 災害用伝言ダイヤル 171	携帯電話 災害用伝言板 各社アプリ等	パソコン 災害用伝言板 WEB171
登録可能番号	全ての電話番号	携帯電話番号	全ての電話番号
保存期間	サービス終了時まで	サービス終了時まで	最大6ヶ月
登録件数	1～20件 ※被災規模で変わります	10件	20件
録音時間・文字数	30秒/件	100字/件	100字/件

※サービス内容は変わることがありますので、詳細は各社サービスをご確認ください

### ◆ 体験利用について

各種災害用伝言サービスは、毎月1日と15日や防災週間などに体験利用できます。いざという時にすぐ使えるよう、体験利用しておきましょう。

## News & Topics

### (公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センター『住宅相談統計年報2019』を公表 2018年度の電話相談 リフォームは15.8%増

(公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センターは、8月5日に、『住宅相談統計年報2019(2018年度の住宅相談と紛争処理の集計・分析)』をホームページに公表しました。

2018年度の、住宅の新築・取得やリフォームなどに関する「電話相談」の件数は、合計3万2,253件で前年度から14.6%増加。新築・リフォーム別では、「新築等相談」は全体で前年度より13.9%増加し2万509件、「リフォーム相談」は同15.8%増加で1万1,744件でした。その他、相談者の傾向や相談内容等の分析結果が掲載されています。

電話相談 住まいるダイヤル		
相談内容(2018年度)	件数	対前年度比
電話相談全体 (うち、住宅のトラブルに関する相談)	32,253 (20,658)	14.6%増 (11.2%増)
うち、新築等相談	20,509	13.9%増
うち、リフォーム相談	11,744	15.8%増
うち、リフォーム見積チェックサービス (見積書の送付を受けなかったものを含む件数)	468 (687)	20.3%減 (18.7%減)

(公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センター  
http://www.chord.or.jp/index.php



一級建築士が主人公の  
長編ミステリー

『ノースライト』  
著者 / 横山秀夫  
発行 / 新潮社  
価格 / 1,800円(税別)

埼玉県所沢市の小さな建築設計事務所勤める一級建築士の青瀬は、吉野という若い「家から」あなたの理想の家を建ててください」と新築二戸建ての設計を依頼される。場所は長野県の信濃追分。工事も無事に竣工、感動の引き渡しを終えて4ヶ月。一家と連絡が取れないので現地を訪ねてみると、そこには誰も住んでいないばかりか、引越してきた形跡すらも無かった。そこから始まるミステリーに加え、昭和初期、ナチスの迫害から逃れるためにベルリンを脱出し、日本で3年半のみ滞在したドイツ人建築家ブルーノ・タウトが遺したとみられる「椅子」をめぐるミステリー。さらに、ある画家の記念館を造る公共事業の設計コンペに参加する事で巻き起こる事件。幾重にも張り巡らされたミステリーと、全く想像も

Book

『ノースライト』  
今号の理事長オススメはこの一冊！



していない驚くべき展開に、ページをめくる自らの指が目まぐるしく動きます。そして、タイトルの「ノースライト」とは……。  
作者は元新聞記者で、1998年のデビュー以来『動機』『半落ち』『クライマーズ・ハイ』64などのベストセラー作家として有名であり、その全てを読んでいる私も好きな作家です。  
作中の人物と同じ職種を経験した者として、細かい機微や行動にも無理なく没入できるので、表紙の腰帯にある「横山ミステリー史上、最も美しい謎」の言葉の意味も、心に染み入るように領けます。  
また、名前程度しか知らなかったブルーノ・タウトという建築家について興味湧き、いろいろ調べると、日々の忙しさからつい忘れがちになります。たとえ自分がこの世から居なくなっても、その遺したものは残る「建築」という崇高な仕事をしている我々は、その仕事上においても自己主張できる機会が与えられていることを改めて認識したいと思います。

Event

木耐協イベント広場

宿泊研修会  
8/20(火)  
~21(水)  
@熱海

毎年参加しています。初日の組合員の成功事例紹介を聴講して、耐震がなぜ必要なのか、より掘り下げて提案していきたいと感じました。

株式会社コダマサイエンス  
中村 泉様

木耐協イベント参加者の声!

今回、初めて宿泊研修会に参加し、どの講演も初めて知ることばかりで勉強になりました。しかし、一番は懇親会です。全国各地の元気(力)のある方々との語り合いは、今後の業務はもちろん、人生観も見直す、より良い未来の指針となりました。日常では味わえない本当に良い刺激となりました。

株式会社新日不動産  
花島 翔様



プリンセス・マーケティングの講義では、今まで感覚のみでやっていた営業手法をきちんと文章化することができた他、取り組んでいるブランディングについてのヒントとなり、今後活かせる良いきっかけになりました。

株式会社よしかわビルド  
吉川友仁様



今回初めて研修会に参加しました。谷本氏の「プリンセス・マーケティング 女性を動かすキープポイント」を参考に、男女の購買心理の違いを今後の会話に活かしていこうと思います。

株式会社アートテック  
一級建築士事務所  
今里光宏様



事務局通信

●編集後記●  
もうすぐ消費税が10%に上がりますが、どこか他人事のようなピンと来ない感じがあります。でも実際に上がると、その金額の変化を痛感するのだと思います。私見ですが、これは地震対策に対する感覚と近いのかもしれない。実際に地震が起きてから備えの大切さに気付く。私達ももっと地震対策の必要性を発信しなければいけませんね。(関)

リフォーム基本研修会が、「Web動画研修」対応になりました!

この度、Webサイトにアクセスして研修動画を視聴していただく「リフォーム基本研修会 Web動画研修」をスタートいたしました。これまでの対面での研修も開催いたしますが、遠方等の理由でこれまで参加が難しかった組合員様は、この機会に「Web動画研修」をご検討ください。詳細・申し込みは、組合員様専用ホームページからお願いいたします。



10月は住生活月間。様々なイベントが開催されます

毎年10月は「住生活月間」として定められており、住生活に関する総合的な啓発活動が行われます。住生活月間中央イベント実行委員会主催の「第31回住生活月間中央イベント スーパーハウジングフェアin東京(10月12日~ 13日)」をはじめ、全国各地で様々なイベントが開催される予定です。詳しくは同封のパンフレットをご確認ください。

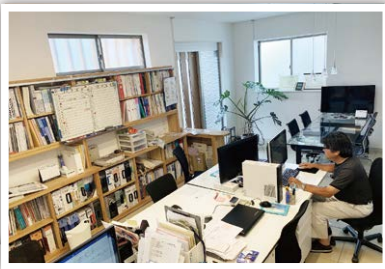
発行●国土交通大臣認可法人 日本木造住宅耐震補強事業者協同組合  
発行人●小野秀男 編集●関 励介、伊藤健三、渥美寿子  
所 在●東京都千代田区麹町2-12-1グランアクス麹町7F tel 03・6261・2040 fax 03・6261・2041

	開催日	エリア	イベント名	時間	会場
10月	9(水)	東京	倫理向上委員会	15:00~17:00	木耐協半蔵門事務所
		東京	技術向上委員会	13:30~16:30	木耐協半蔵門事務所
	11(金)	東京	耐震診断・補強設計研修会	13:00~17:00	木耐協半蔵門事務所
10月	17(木)	大阪	リフォーム基本研修会	10:00~12:00	NLCセントラルビル
		大阪	導入研修会	13:00~16:30	NLCセントラルビル
	24(木)	東京	理事会	13:30~17:00	木耐協半蔵門事務所
11月	12(火)	大阪	耐震診断・補強設計研修会	13:00~17:00	NLCセントラルビル
	15(金)	埼玉	耐震事業現地研修会	10:00~17:00	木耐協埼玉研修所
	21(木)	東京	リフォーム基本研修会	10:00~12:00	木耐協半蔵門事務所
11月		東京	導入研修会	13:00~16:30	木耐協半蔵門事務所
	22(金)	大阪	耐震技術認定者講習会	10:00~17:40	新大阪丸ビル別館
	26(火)	東京	耐震技術認定者講習会	10:00~17:40	損保会館
12月	4(水)	東京	倫理向上委員会	15:00~17:00	木耐協半蔵門事務所
		東京	技術向上委員会	13:30~16:30	木耐協半蔵門事務所
	6(金)	東京	理事会	13:30~17:00	木耐協半蔵門事務所
12月	10(火)	大阪	リフォーム基本研修会	10:00~12:00	NLCセントラルビル
		大阪	導入研修会	13:00~16:30	NLCセントラルビル
	13(金)	東京	耐震診断・補強設計研修会	13:00~17:00	木耐協半蔵門事務所

※諸般の事情により、イベントは中止となる場合がございますので、予めご了承ください。※お申込み多数の場合、やむを得ず参加をお断りする場合がございます。お早めにお申込みください。※各イベントの概要や詳細については、お気軽に木耐協事務局へお問い合わせください。

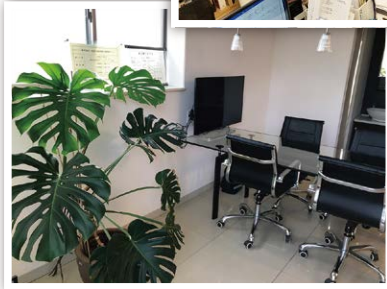


▼事務所の外観



▼事務所の内観

▼お客様との  
打合せスペース



◀制震TRCダンパーとかべつよしの  
躯体を通りから見えるように展示

**組合員さん**  
～事務局員がおじゃまします～  
**こんにちは!**

## 株式会社 西佑様

(埼玉県所沢市)



▶代表取締役  
松浦隆明様

▶赤外線診断事例



株式会社西佑様は平成元年に創業され、埼玉県所沢市で地域密着型のリフォーム店として活動されています。穏やかなお人柄でご紹介の仕事も多いため、松浦社長に、これまでの仕事や今後の展望について伺いました。

### 「強み」は雨漏り対策と バリアフリー提案

事務所周辺には古い戸建て木造住宅が多く、雨漏りの相談が多いそうです。松浦社長は赤外線建物診断技能士等の資格を取得され、赤外線サーモグラフィを利用した雨漏り検査・対策がお客様に喜ばれています。

居住されている方も高齢な方が多く、住みやすさを向上させるバリアフリー工事を積極的に提案されています。さらに、耐震事業をより強化するために、木耐協に平成29年に加盟され、耐震リフォームにも注力されています。

### 耐震・制震部材を外から 見えるようにディスプレイ

改装された事務所内の打ち合わせスペースは、おしゃれで洗練されており、お客様から「こだわりを感じる」と好評を得ているそうです。「こうした空間にしておくことでリフォーム提案に説得力を持たせることができる」と、松浦社長。

また、事務所前のショーケースに耐震補強部材「かべつよし」や制震「TRCダンパー」等の構造用部材の実物を展示することで、お客様から、構造の専門家という認識を持っていただけたこともあったそうです。

### 今後は空き家対策に 貢献していきたい

松浦社長が住宅の建て替えの仕事を通じて、「リフォームをすればまだまだ住めるような、しっかりと設計・施工された注文住宅を活用しないのはもったいない」と強く感じたそうです。「今後は既存住宅を耐震工事も含めたり、リフォームを行うことで最大限に活用し、空き家率の減少に貢献していきたい。また、地域の皆様にこれまで以上に頼られるリフォーム店を目指していきます」と、松浦社長に今後の展望を語って頂きました。

事務所もホームページもリニューアルされ、問合せや来店が増加中の西佑様。お客様の紹介が多いのも、松浦社長の誠実な人柄と豊富な経験を考えれば納得です。今後益々の活躍を期待しています。

(事務局員／  
高橋広貴)

